

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 7 月 26 日 (2021.7.26)

【公開番号】特開 2021-6086 (P2021-6086A)

【公開日】令和 3 年 1 月 21 日 (2021.1.21)

【年通号数】公開・登録公報 2021-003

【出願番号】特願 2019-120521 (P2019-120521)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 5 月 31 日 (2021.5.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

判定を行う判定手段と、

前記判定手段の判定結果に基づいて特典を付与しうる特典付与手段と、

遊技者の操作対象とされる操作手段と、

前記操作手段を摸した摸画像表示を表示可能な摸画像表示手段と、

前記操作手段に対する操作の受け付けが許容される受付状態を発生可能であり、該受付状態において遊技者による操作が受け付けされると、該受け付けがなされたことに基づいて受付後演出を実行可能な受付演出実行手段と

を備え、

前記受付状態として、前記受け付けを契機として実行される受付後演出の内容が異なる複数の受付状態が用意されており、

前記摸画像表示は、遊技者による操作が受け付けされたことに基づいて受付後演出が実行開始された以降も表示されうるものであり、

前記複数の受付状態のうち第 1 受付状態において遊技者による操作が受け付けされた場合、該受け付けがなされたことに基づいて第 1 の受付後演出が実行可能とされ、該第 1 の受付後演出では、前記摸画像表示が視認し難くなる第 1 演出態様を出現可能であり、

前記複数の受付状態のうち第 2 受付状態において遊技者による操作が受け付けされた場合、該受け付けがなされたことに基づいて前記第 1 の受付後演出とは異なる第 2 の受付後演出が実行可能とされ、該第 2 の受付後演出では、前記摸画像表示が視認し難くなる演出態様として前記第 1 演出態様とは異なる第 2 演出態様を出現可能であり、

前記複数の受付状態のうち第 3 受付状態において遊技者による操作が受け付けされた場合、該受け付けがなされたことに基づいて前記第 1 の受付後演出及び前記第 2 の受付後演出のいずれとも異なる第 3 の受付後演出が実行可能とされるが、該第 3 の受付後演出では、前記摸画像表示が視認し難くなる演出態様として前記第 1 演出態様を出現可能であり、

前記第 1 受付状態、前記第 2 受付状態、及び前記第 3 受付状態においては、前記摸画像表示として同じ態様が表示可能とされ、

さらに、

前記受付状態において前記摸画像表示の周期的変化が所定時間単位で現れるように表示されている場合は、該摸画像表示に対応する操作については複数回の受け付けが許容されて

いる状態にあるが、前記受付状態において前記摸画像表示の周期的変化が所定時間よりも長い時間単位で現れるように表示されている場合は、該摸画像表示に対応する操作については複数回の受け付けが許容されている状態にある場合と、1回の受け付けだけが許容されている状態にある場合との両方があるようになっており、

さらに、

前記受付状態の発生タイミングを跨るかたちで特定の前演出表示が表示可能とされ、

前記受付状態において前記特定の前演出表示が表示されているなかで前記受け付けがなされた場合、該受け付けに応じた前記受付後演出が実行開始される時点において、前記特定の前演出表示は非表示の状態にされておらず表示されており、

さらに、

前記複数の受付状態には、第4受付状態が含まれており、

前記第4受付状態は、特定BGMが非抑制態様で可聴出力されているなかで発生する場合と、特定BGMが抑制態様または非可聴状態にされてから発生する場合との両方があることを特徴とする遊技機。

【**手続補正2**】

【**補正対象書類名**】明細書

【**補正対象項目名**】0005

【**補正方法**】変更

【**補正の内容**】

【0005】

このような従来の遊技機では、遊技興趣が低下することが懸念される。

【**手続補正3**】

【**補正対象書類名**】明細書

【**補正対象項目名**】0007

【**補正方法**】変更

【**補正の内容**】

【0007】

手段1：判定を行う判定手段と、

前記判定手段の判定結果に基づいて特典を付与しうる特典付与手段と、

遊技者の操作対象とされる操作手段と、

前記操作手段を摸した摸画像表示を表示可能な摸画像表示手段と、

前記操作手段に対する操作の受け付けが許容される受付状態を発生可能であり、該受付状態において遊技者による操作が受け付けされると、該受け付けがなされたことに基づいて受付後演出を実行可能な受付演出実行手段と

を備え、

前記受付状態として、前記受け付けを契機として実行される受付後演出の内容が異なる複数の受付状態が用意されており、

前記摸画像表示は、遊技者による操作が受け付けされたことに基づいて受付後演出が実行開始された以降も表示されうるものであり、

前記複数の受付状態のうち第1受付状態において遊技者による操作が受け付けされた場合、該受け付けがなされたことに基づいて第1の受付後演出が実行可能とされ、該第1の受付後演出では、前記摸画像表示が視認し難くなる第1演出態様を出現可能であり、

前記複数の受付状態のうち第2受付状態において遊技者による操作が受け付けされた場合、該受け付けがなされたことに基づいて前記第1の受付後演出とは異なる第2の受付後演出が実行可能とされ、該第2の受付後演出では、前記摸画像表示が視認し難くなる演出態様として前記第1演出態様とは異なる第2演出態様を出現可能であり、

前記複数の受付状態のうち第3受付状態において遊技者による操作が受け付けされた場合、該受け付けがなされたことに基づいて前記第1の受付後演出及び前記第2の受付後演出のいずれとも異なる第3の受付後演出が実行可能とされるが、該第3の受付後演出では、前記摸画像表示が視認し難くなる演出態様として前記第1演出態様を出現可能であり、

前記第 1 受付状態、前記第 2 受付状態、及び前記第 3 受付状態においては、前記摸画像表示として同じ態様が表示可能とされ、

さらに、

前記受付状態において前記摸画像表示の周期的変化が所定時間単位で現れるように表示されている場合は、該摸画像表示に対応する操作については複数回の受付けが許容されている状態にあるが、前記受付状態において前記摸画像表示の周期的変化が所定時間よりも長い時間単位で現れるように表示されている場合は、該摸画像表示に対応する操作については複数回の受付けが許容されている状態にある場合と、1 回の受付けだけが許容されている状態にある場合との両方があるようになっており、

さらに、

前記受付状態の発生タイミングを跨るかたちで特定の前演出表示が表示可能とされ、

前記受付状態において前記特定の前演出表示が表示されているなかで前記受付けがなされた場合、該受付けに応じた前記受付後演出が実行開始される時点において、前記特定の前演出表示は非表示の状態にされておらず表示されており、

さらに、

前記複数の受付状態には、第 4 受付状態が含まれており、

前記第 4 受付状態は、特定 B G M が非抑制態様で可聴出力されているなかで発生する場合と、特定 B G M が抑制態様または非可聴状態にされてから発生する場合との両方がある

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】削除

【補正の内容】